



題字 萩原田 親

No. 798

2016/ 5/25

# 日中友好新聞

発行所  
日本中国友好協会  
〒713-0854 岡山県岡山市東区  
西陣1-1-1 東友ビル3階

日中友好協会  
岡山支部  
〒713-0854  
岡山市東区3-8-30-514  
TEL:0861272-3010  
郵便番号11所  
01250-0-3835

日中友好協会  
倉敷支部  
〒713-0811  
倉敷市連島中央1-8-1  
(宮地方)  
TEL/FAX:0861416-2711

日中友好協会岡山支部ホームページ  
<http://rizhong.biz/>  
メールアドレス  
rizhong86@hotmail.co.jp



## 中国帰国者問題写真と資料展 ②

### — 深刻な老後と介護問題に温かい手を —

#### はじめに

4月19日から21日まで、岡山市役所一階ロビーで開催された写真展のつづきです。今回はじめて展示した深刻な中国帰国者の老後と介護問題について、裁判をたたかった孤児のみなさんの現状を紹介しながら述べます。

岡山県内で裁判に立ち上がった人々は、21人で、すでに6人が亡くなりました。孤児の年齢は、71歳から83歳の間になり、高齢化が進んでいます。日常生活は、散歩、昼寝、中国語のテレビを見る、孫のお守りなどです。孫も成長していくと離れていきます。

弁護団全国連絡会は、毎年7月頃に厚生労働大臣に老人ホームや共同墓地の建設、自立支援通訳の拡充をはじめとした「要望書」を手渡し話しかけています。

#### がんばる孤児二世の介護福祉士

展示会場で取材を受けた高杉さんを長岡の自宅まで送っていく車の中で、次のような話を聞きました。

**深刻な言葉の壁**  
もっとも深刻なのは、言葉の壁からくる医療、介護の問題です。病状が正確に伝わらないため適正な治療を受けられない。中国語を話せる、わかる介護士がいらない施設では十分なサービスや交流ができず、孤立した状態になっています。

全国的には、こうした現状を打開するために、中国「残留孤児」国家賠償訴訟原告団全国連絡会と同



**アンケートより**  
40代男性  
一番印象に残った作品は？  
介護問題の展示

介護の展示を見て、言葉の問題は本当に影響が大きいと思いました。若いうちは、就職や、地域の生活の困難さにながりに、高齢になると、介護者との意思疎通の支障になり、ただでさえ、不安や不便が増すのに、さらにその解決が難しい。  
国の棄民政策の後始末として、しっかり対応すべきです。中国語講座のボランティアなどの出番になるかとも思いました。

林潤

小規模多機能型居宅介護  
こころのおもてなし

**こころの里**  
やまさき

介護福祉士 中国語通訳  
**山中晴子**

〒713-0267 岡山市中区山崎57  
TEL 086-206-2788  
FAX 086-206-2758  
携帯 090-7132-6073

資料(一) 中国語通訳がいる介護施設

## 5月3日の憲法集会

毎年行われる憲法集会に今年も参加しました。今年会場が変わり、岡山市民文化ホールで13時半から始まりました。

今年の講演は渡辺治さんです。とても話し上手で、会場を沸かせました。中でも特に「安保法制反対の野党共闘が成立し、その壇上に野党4党首が勢ぞろいしたときに、そこに小沢一郎さんがいた。」というくだりでは、会場中が笑い声につつまれました。

今回私がつまれました期待していたのは、よしだよしこさんによるミニコンサートです。  
大好きな歌手ですので、岡山に来られるときには必ず聴きにいきます。これだけ大勢の方と一緒に聴くのは初めてでしたので、参加者の反応が楽しみでした。

彼女の持ち歌の中でも、一番だと思っているのが『he said NO!』です。アメリカの黒人女性がバスの中で、座席に座り続けて逮捕されるといふ1955年の出来事です。その女性の勇気に、今の日本でも励まされるといふ事

実。間違っていることにNOと言う勇氣を、いまこそ私たちが持たなければと感じたのは私だけではないと思いました。  
最後に、アベ政治を許さないのプラカードを参加者で掲げて、シユプレヒコールを行いました。

(真田)



よしだよしこさん



# 5月7日の岡山弁護士会主催「憲法記念県民集会」



岡山シンフォニーホールで開催された岡山弁護士会主催「憲法記念県民集会」では、大ホール一杯の参加者を見て、講演者の小林節さんが登壇したときにやってみせてくれた「ウォー」というジェスチャーはまさに的を得ていました。胸がすく思いでした。

小林節さんのお話は少し自虐的な内容で、習さんは私のことを改憲主義者だと思いでしようが。」という枕詞が何回も登場していました。しかしその数日後、彼によ

る新党立ち上げと参議院での全国区への立候補は、驚きでした。

その後のコンサートでの制服向上委員会の歌は、初めて聴くものでしたので、興味津々でしたが、グループとして20年もの歴史があるとは知りませんでした。その中で「頭脳警察」のパンタが飛び入り参加して歌ってくれたのには、驚きました。さすがのギターと歌唱力でした。また、その内容がずしんと心にひびきました。ウサマ・ビン・ラディンの息子を

題材とした歌でした。中川五郎さんも元気に日本中を巡っていらつしやるようで、大変めずらしい組み合わせでした。

約2000人の参加者で、安保法制反対のデモ行進も行われ、岡山の野党統一候補者の黒石健太郎氏や江田五月氏が先頭で、アピール横断幕を持って岡山駅まで行進しました。

(真田)

## 文化大革命から五十年

今年「文化大革命」(文革)から50年になる。

1966年5月16日、毛沢東が自ら作成した中国共産党中央委員会通知(5・16通知)により、「中央文革小組」が成立し、「文革」が実質始まった。

プロレタリア文化大革命と称し、ブルジョア的思想・文化に対する闘争として開始された。次第に毛沢東を批判する政府や党の幹部を打倒する政治運動となった。この運動のメンバーは、毛沢東の妻・江青ら4人(のちの4人組)で

ある。彼らは、毛沢東の絶対的権威、個人崇拜を利用して、未成熟な若者たちからなる(紅衛兵)を煽って、毛沢東に反対する幹部(走資派)(注1)を激しく攻撃した。

「紅衛兵」は、毛沢東語録「革命無罪」と叫び、職場や学校などで「走資派」を吊し上げ、文化財を破壊し、中国全土を混乱状態に陥れた。

NHKで放映された「大地の子」(原作は山崎豊子)や小説「ワイルド・スワン」(著者はユン・チアン)にその本質・実態が

よく描かれている。

「文革」は、1976年に毛沢東が死去し、後ろ盾をなくした4人組の失脚により終結した。

1981年の中国共産党第11期第6回中央委員会総会では建国以来の党の若干の歴史問題についての決議「を採択し、「文革」の誤りを認め国内的には一応の区切りをつけた。えん罪を受けた人々も大半は名誉を回復された。

### 日中友好運動への干渉

「文革」は、日中友好協会(協会)をはじめ、日本国内の民主団体や労働組合、

は、岡山県労働組合会議の弓田さんの「文化大革命と儒教」である。

注① 「党内で要職にありながら資本主義の道を歩もうとする者」(走資主義道路当権派)

注② 一、日中友好協会に加えられた大國主義干渉」の事実を中国側が明確に認めること。  
二、自主・平等・内部問題相互干渉の国際友好の原則を守ること。

### 文化大革命と儒教

文化大革命から50年。驚いたことに2004年以降中国政府は国をあげて儒教を復活させると宣言した。

近代化を遂げた中国では反動としか言えない儒教の再興だが、「二人の子政策でわがままに育った子供の精神教育にもつてこい」との謳い文句に多数の国民が共感を示している。

儒教といえば孔子。そして、孔子に次いで亜聖とされるのが孟子だ。孟子の思想には「易姓革命」が根底にある。易姓革命とは、民衆を大切にしない悪徳な為政者は打ち倒してもよい」ということだ。そこを基準に大学・論語・中庸を読むと、なぜ儒教で仁義礼節が重視されるのかわかる。しかし、その革命思想

故に孟子が語られることは少ない。

中国では格差・貧困が拡大し、民族紛争も後を絶たない。農村部と都市部には戸籍上も明確な区別があり、農民は発展から取り残されている。こうした現実から易姓革命が再興する日も近いのではないかと思えてならない。

岡山県労働組合会議

弓田盛樹



毛沢東語録」を掲げた紅衛兵に囲まれた毛沢東(1966年8月18日)

次回の新聞送付作業は6月1日(水)午後1時半から民主会館2階で行います。前回お手伝いくださった方です。

石川 和 小林 内 竹 内 井 竹 坪 光